

DVD 紹介

どう守る 女性の人権～女性が活躍できる職場づくり～

「ウィメンズ サポートオフィス 連」で製作協力した教育用 DVD です。

男女雇用機会均等法制定、改正以降も、妊娠・出産をして職場復帰できる女性は少なく、実際の労働環境がまだまだ法律に追いついていません。

この作品では、未だに職場に根強く残る女性への権利侵害の現状と、なぜ法があっても女性への権利侵害が起こるのか、その原因と対処法を具体的に説明しています。

監修：東洋大学 文学部 教育学科 教授 矢口 悦子

- 視聴時間：24 分
- 仕様：VHS / DVD
- 価格：¥68,250 (税込)
- 製作：映学社

監修:東洋大学 文学部 教育学科 教授 矢口悦子

文部科学省選定

社会教育ビデオ【一般向け】VHS・DVD 約24分

どう守る 女性の人権

女性が活躍できる職場づくり



企画意図

1986年に施行された男女雇用機会均等法は、1997年、2007年と改正が加えられ、各企業では女性が働くことができる法整備を進めています。しかし、妊娠・出産をして職場復帰できる女性は少なく、実際の労働環境がまだまだ法律に追いついていないのが現状です。

そこでこの作品では、未だに職場に根強く残る女性への権利侵害の現状を再現ドラマで描き、2007年時の改正点を紹介していくことによって、なぜ法があっても女性への権利侵害が起こるのか、その原因と対処法を具体的に説明していきます。また、職場の中で自分たちの権利を主張する力を身につけているグループ活動の姿や、企業側が積極的に行っている、男女間の格差を改善するための取り組み「ポジティブアクション」を取り上げて、これからは男女が「協働」できる職場づくりを目指すことが、企業の持続的発展につながることを訴えています。

映学社作品